【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】令和2年7月2日(2020.7.2)

【公表番号】特表2019-521532(P2019-521532A)
【公表日】令和1年7月25日(2019.7.25)
【年通号数】公開・登録公報2019-030
【出願番号】特願2017-561814(P2017-561814)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｎ　21/482　(2011.01)
Ｇ０６Ｆ　16/487　(2019.01)
Ｈ０４Ｎ　21/436　(2011.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｎ　21/482
Ｇ０６Ｆ　16/487
Ｈ０４Ｎ　21/436

【手続補正書】
【提出日】令和2年5月18日(2020.5.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するための方法であって、
制御回路を使用して、ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記制御回路を使用して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記制御回路を使用して、前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別することと、
前記制御回路を使用して、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを判定することと、
前記制御回路を使用して、前記第１のメディアアセットの特性を判定することと、
前記制御回路を使用して、前記特性に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
を含む、方法。
【請求項２】
前記第２のデバイスに対応する第２の場所をメモリの中に記憶することと、
前記メモリから前記第２のデバイスの前記第２の場所を読み出すことと、
前記第２の場所が前記軌跡に対応することを判定することと、
をさらに含む、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出することを含む、請求項２に記載の方法。
【請求項４】
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止

めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、請求項２に記載の方法。
【請求項５】
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、請求項２に記載の方法。
【請求項６】
前記ユーザの前記軌跡を判定することはさらに、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定することと、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
を含む、請求項１に記載の方法。
【請求項７】
前記第１のメディアアセットの前記特性を判定することは、
前記第１のデバイス上である時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定することと、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定することと、
を含む、請求項１に記載の方法。
【請求項８】
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、請求項１に記載の方法。
【請求項９】
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別することと、
前記特性の存在に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
をさらに含む、請求項１に記載の方法。
【請求項１０】
前記第２のメディアアセットが前記第２のデバイス上で利用可能であることを前記ユーザに示すアラートを生成することをさらに含む、請求項１に記載の方法。
【請求項１１】
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するためのシステムであって、
ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別することと、
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを判定することと、
前記第１のメディアアセットの特性を判定することと、
前記特性に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
を行うように構成される回路を備える、システム。
【請求項１２】
前記第２のデバイスに対応する第２の場所を記憶するように構成される、記憶回路をさらに備え、前記第２の場所は、前記軌跡に対応することが判定される、請求項１１に記載のシステム。
【請求項１３】
制御回路は、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出することに基づいて、前記ユーザが前記第１のデバイス上で

前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するように構成される、請求項１２に記載のシステム。
【請求項１４】
制御回路は、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出することに基づいて、前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するように構成される、請求項１２に記載のシステム。
【請求項１５】
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、請求項１２に記載のシステム。
【請求項１６】
制御回路は、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定することと、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
に基づいて、前記ユーザの前記軌跡を判定するように構成される、
請求項１１に記載のシステム。
【請求項１７】
制御回路は、
前記第１のデバイス上である時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定することと、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定することと、
によって、前記第１のメディアアセットの前記特性を判定するように構成される、
請求項１１に記載のシステム。
【請求項１８】
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、請求項１１に記載のシステム。
【請求項１９】
制御回路はさらに、
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別することと、
前記特性の存在に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
を行うように構成される、請求項１１に記載のシステム。
【請求項２０】
制御回路はさらに、前記第２のメディアアセットが前記第２のデバイス上で利用可能であることを前記ユーザに示すアラートを生成するように構成される、請求項１１に記載のシステム。

【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３３】
上記で説明されるシステムおよび／または方法は、他のシステム、方法および／または装置に適用され得る、またはそれらに従って使用され得ることに留意されたい。
本発明は、例えば、以下を提供する。
（項目１）

ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するための方法であって、
制御回路を使用して、ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記制御回路を使用して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記制御回路を使用して、前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別することと、
前記制御回路を使用して、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを判定することと、
前記制御回路を使用して、前記第１のメディアアセットの特性を判定することと、
前記制御回路を使用して、前記特性に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
を含む、方法。
（項目２）
前記第２のデバイスに対応する第２の場所をメモリの中に記憶することと、
前記メモリから前記第２のデバイスの前記第２の場所を読み出すことと、
前記第２の場所が前記軌跡に対応することを判定することと、
をさらに含む、項目１に記載の方法。
（項目３）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出することを含む、項目２に記載の方法。
（項目４）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、項目２に記載の方法。
（項目５）
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、項目２に記載の方法。
（項目６）
前記ユーザの前記軌跡を判定することはさらに、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定することと、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
を含む、項目１に記載の方法。
（項目７）
前記第１のメディアアセットの前記特性を判定することは、
前記第１のデバイス上である時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定することと、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定することと、
を含む、項目１に記載の方法。
（項目８）
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、項目１に記載の方法。
（項目９）
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別することと、
前記特性の存在に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、

をさらに含む、項目１に記載の方法。
（項目１０）
前記第２のメディアアセットが前記第２のデバイス上で利用可能であることを前記ユーザに示すアラートを生成することをさらに含む、項目１に記載の方法。
（項目１１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するためのシステムであって、
ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別することと、
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを判定することと、
前記第１のメディアアセットの特性を判定することと、
前記特性に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
を行うように構成される回路を備える、システム。
（項目１２）
前記第２のデバイスに対応する第２の場所を記憶するように構成される、記憶回路をさらに備え、前記第２の場所は、前記軌跡に対応することが判定される、項目１１に記載のシステム。
（項目１３）
制御回路は、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出することに基づいて、前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するように構成される、項目１２に記載のシステム。
（項目１４）
制御回路は、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出することに基づいて、前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するように構成される、項目１２に記載のシステム。
（項目１５）
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、項目１２に記載のシステム。
（項目１６）
制御回路は、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定することと、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
に基づいて、前記ユーザの前記軌跡を判定するように構成される、
項目１１に記載のシステム。
（項目１７）
制御回路は、
前記第１のデバイス上である時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定することと、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定することと、
によって、前記第１のメディアアセットの前記特性を判定するように構成される、
項目１１に記載のシステム。
（項目１８）
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうち

の少なくとも１つから成る、項目１１に記載のシステム。
（項目１９）
制御回路はさらに、
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別することと、
前記特性の存在に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
を行うように構成される、項目１１に記載のシステム。
（項目２０）
制御回路はさらに、前記第２のメディアアセットが前記第２のデバイス上で利用可能であることを前記ユーザに示すアラートを生成するように構成される、項目１１に記載のシステム。
（項目２１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するためのシステムであって、
ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための手段と、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定するための手段と、
前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別するための手段と、
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを判定するための手段と、
前記第１のメディアアセットの特性を判定するための手段と、
前記特性に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨するための手段と、
を備える、システム。
（項目２２）
前記第２のデバイスに対応する第２の場所をメモリの中に記憶するための手段と、
前記メモリから前記第２のデバイスの前記第２の場所を読み出すための手段と、
前記第２の場所が前記軌跡に対応することを判定するための手段と、
をさらに備える、項目２１に記載のシステム。
（項目２３）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記手段は、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出するための手段を備える、項目２２に記載のシステム。
（項目２４）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記手段は、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出するための手段を備える、項目２２に記載のシステム。
（項目２５）
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、項目２２に記載のシステム。
（項目２６）
前記ユーザの前記軌跡を判定するための前記手段はさらに、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定するための手段と、
前記ユーザの現在の場所を判定するための手段と、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較するための手段と、
を備える、項目２１に記載のシステム。
（項目２７）
前記第１のメディアアセットの前記特性を判定するための前記手段は、

前記第１のデバイス上である時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定するための手段と、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定するための手段と、
を備える、項目２１に記載のシステム。
（項目２８）
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、項目２１に記載のシステム。
（項目２９）
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別するための手段と、
前記特性の存在に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理するための手段と、
をさらに備える、項目２１に記載のシステム。
（項目３０）
前記第２のメディアアセットが前記第２のデバイス上で利用可能であることを前記ユーザに示すアラートを生成するための手段をさらに備える、項目２１に記載のシステム。
（項目３１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するための方法であって、
ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別することと、
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを判定することと、
前記第１のメディアアセットの特性を判定することと、
前記特性に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
を含む、方法。
（項目３２）
前記第２のデバイスに対応する第２の場所をメモリの中に記憶することと、
前記メモリから前記第２のデバイスの前記第２の場所を読み出すことと、
前記第２の場所が前記軌跡に対応することを判定することと、
をさらに含む、項目３１に記載の方法。
（項目３３）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出することを含む、項目３２に記載の方法。
（項目３４）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、項目３２に記載の方法。
（項目３５）
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、項目３１－３４のいずれか１項に記載の方法。
（項目３６）
前記ユーザの前記軌跡を判定することはさらに、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定することと、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、

前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
を含む、項目３１－３５のいずれか１項に記載の方法。
（項目３７）
前記第１のメディアアセットの前記特性を判定することは、
前記第１のデバイス上である時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定することと、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定することと、
を含む、項目３１－３６のいずれか１項に記載の方法。
（項目３８）
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、項目３１－３７のいずれか１項に記載の方法。
（項目３９）
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別することと、
前記特性の存在に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
をさらに含む、項目３１－３８のいずれか１項に記載の方法。
（項目４０）
前記第２のメディアアセットが前記第２のデバイス上で利用可能であることを前記ユーザに示すアラートを生成することをさらに含む、項目３１－３９のいずれか１項に記載の方法。
（項目４１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するためのその上に記録された命令を有する、非一過性のコンピュータ可読媒体であって、前記命令は、
ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための命令と、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定するための命令と、
前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別するための命令と、
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを判定するための命令と、
前記第１のメディアアセットの特性を判定するための命令と、
前記特性に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨するための命令と、
を備える、非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目４２）
前記第２のデバイスに対応する第２の場所をメモリの中に記憶するための命令と、
前記メモリから前記第２のデバイスの前記第２の場所を読み出すための命令と、
前記第２の場所が前記軌跡に対応することを判定するための命令と、
をさらに備える、項目４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目４３）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記命令は、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出するための命令を備える、項目４２に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目４４）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記命令は、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出するための命令を備える、項目４２に記載の非一過性のコンピュ

ータ可読媒体。
（項目４５）
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、項目４２に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目４６）
前記ユーザの前記軌跡を判定するための前記命令はさらに、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定するための命令と、
前記ユーザの現在の場所を判定するための命令と、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較するための命令と、
を備える、項目４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目４７）
前記第１のメディアアセットの前記特性を判定するための前記命令は、
前記第１のデバイス上である時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定するための命令と、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定するための命令と、
を備える、項目４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目４８）
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、項目４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目４９）
前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別するための命令と、
前記特性の存在に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理するための命令と、
をさらに備える、項目４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目５０）
前記第２のメディアアセットが前記第２のデバイス上で利用可能であることを前記ユーザに示すアラートを生成するための命令をさらに備える、項目４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目５１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するための方法であって、
制御回路を使用して、ユーザが第１の場所において第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１のデバイスにおいて前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記制御回路を使用して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記制御回路を使用して、前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう第２の場所を識別することと、
前記制御回路を使用して、種々の場所におけるサービスの品質レベルのデータベースを検索し、前記第２の場所において利用可能なサービスの品質を判定することと、
前記制御回路を使用して、前記第１のメディアアセットの特性を判定することと、
前記制御回路を使用して、前記特性および前記サービスの品質に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
を含む、方法。
（項目５２）
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう前記第２の場所を識別することは、

前記第１の場所からの異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙するデータベースの中へ前記軌跡を入力することと、
前記データベースを検索することと、
前記データベースを検索することに応答して、前記第２の場所の出力を受信することと、
を含む、項目５１に記載の方法。
（項目５３）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１の場所から閾値距離を移動したことを検出することを含む、項目５１に記載の方法。
（項目５４）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１の場所におけるデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、項目５１に記載の方法。
（項目５５）
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、項目５１に記載の方法。
（項目５６）
前記ユーザの前記軌跡を判定することはさらに、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
を含む、項目５１に記載の方法。
（項目５７）
前記第１のメディアアセットの前記特性を判定することは、
前記第１の場所においてある時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定することと、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定することと、
を含む、項目５１に記載の方法。
（項目５８）
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、項目５１に記載の方法。
（項目５９）
前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別することと、
前記特性の存在に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
をさらに含む、項目５１に記載の方法。
（項目６０）
前記サービスの品質は、エラーレート、ビットレート、スループット、伝送遅延、可用性、またはジッタに基づいて測定される、項目５１に記載の方法。
（項目６１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するためのシステムであって、
種々の場所におけるサービスの品質レベルのデータベースを記憶するように構成される、記憶回路と、
制御回路であって、
ユーザが第１の場所において第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定し、
前記ユーザが前記第１のデバイスにおいて前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定することと、

前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう第２の場所を識別することと、
種々の場所におけるサービスの品質レベルのデータベースを検索し、前記第２の場所において利用可能なサービスの品質を判定することと、
前記第１のメディアアセットの特性を判定することと、
前記特性および前記サービスの品質に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
を行うように構成される、制御回路と、
を備える、システム。
（項目６２）
前記制御回路は、
前記第１の場所からの異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙するデータベースの中へ前記軌跡を入力することと、
前記データベースを検索することと、
前記データベースを検索することに応答して、前記第２の場所の出力を受信することと、
によって、前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう前記第２の場所を識別するように構成される、
項目６１に記載のシステム。
（項目６３）
前記制御回路はさらに、前記ユーザが前記第１の場所から閾値距離を移動したことを検出することによって、前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するように構成される、項目６１に記載のシステム。
（項目６４）
前記制御回路は、前記ユーザが前記第１の場所におけるデバイスと相互作用することを止めたことを検出することによって、前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するように構成される、項目６１に記載のシステム。
（項目６５）
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、項目６１に記載のシステム。
（項目６６）
前記制御回路はさらに、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
によって、前記ユーザの前記軌跡を判定するようにさらに構成される、
項目６１に記載のシステム。
（項目６７）
前記制御回路はさらに、
前記第１の場所においてある時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定することと、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定することと、
によって、前記第１のメディアアセットの前記特性を判定するように構成される、
項目６１に記載のシステム。
（項目６８）
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、項目６１に記載のシステム。
（項目６９）
前記制御回路はさらに、

前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別することと、
前記特性の存在に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
を行うように構成される、項目６１に記載のシステム。
（項目７０）
前記サービスの品質は、エラーレート、ビットレート、スループット、伝送遅延、可用性、またはジッタに基づいて測定される、項目６１に記載のシステム。
（項目７１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するためのシステムであって、
制御回路を使用して、ユーザが第１の場所において第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための手段と、
前記ユーザが前記第１のデバイスにおいて前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定するための手段と、
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう第２の場所を識別するための手段と、
前記第２の場所において利用可能なサービスの品質を判定するための手段と、
前記第１のメディアアセットの特性を判定するための手段と、
前記制御回路を使用して、前記特性および前記サービスの品質に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨するための手段と、
を備える、システム。
（項目７２）
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう前記第２の場所を識別するための前記手段は、
前記第１の場所からの異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙するデータベースの中へ前記軌跡を入力するための手段と、
前記データベースを検索するための手段と、
前記データベースを検索することに応答して、前記第２の場所の出力を受信するための手段と、
を備える、項目７１に記載のシステム。
（項目７３）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記手段はさらに、前記ユーザが前記第１の場所から閾値距離を移動したことを検出するための手段を備える、項目７１に記載のシステム。
（項目７４）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記手段はさらに、前記ユーザが前記第１の場所におけるデバイスと相互作用することを止めたことを検出するための手段を備える、項目７１に記載のシステム。
（項目７５）
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、項目７１に記載のシステム。
（項目７６）
前記ユーザの前記軌跡を判定するための前記手段はさらに、
前記ユーザの現在の場所を判定するための手段と、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較するための手段と、
を備える、項目７１に記載のシステム。
（項目７７）
前記第１のメディアアセットの前記特性を判定するための前記手段は、

前記第１の場所においてある時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定するための手段と、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定するための手段と、
を備える、項目７１に記載のシステム。
（項目７８）
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、項目７１に記載のシステム。
（項目７９）
前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別するための手段と、
前記特性の存在に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理するための手段と、
さらに備える、項目７１に記載のシステム。
（項目８０）
前記サービスの品質は、エラーレート、ビットレート、スループット、伝送遅延、可用性、またはジッタに基づいて測定される、項目７１に記載のシステム。
（項目８１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するための方法であって、
ユーザが第１の場所において第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１のデバイスにおいて前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう第２の場所を識別することと、
前記第２の場所において利用可能なサービスの品質を判定することと、
前記第１のメディアアセットの特性を判定することと、
制御回路を使用して、前記特性および前記サービスの品質に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
を含む、方法。
（項目８２）
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう前記第２の場所を識別することは、
前記第１の場所からの異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙するデータベースの中へ前記軌跡を入力することと、
前記データベースを検索することと、
前記データベースを検索することに応答して、前記第２の場所の出力を受信することと、
を含む、項目８１に記載の方法。
（項目８３）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１の場所から閾値距離を移動したことを検出することを含む、項目８１または８２に記載の方法。
（項目８４）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１の場所におけるデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、項目８１－８３のいずれか１項に記載の方法。
（項目８５）

前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、項目８１－８４のいずれか１項に記載の方法。
（項目８６）
前記ユーザの前記軌跡を判定することはさらに、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
を含む、項目８１－８５のいずれか１項に記載の方法。
（項目８７）
前記第１のメディアアセットの前記特性を判定することは、
前記第１の場所においてある時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定することと、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定することと、
を含む、項目８１－８６のいずれか１項に記載の方法。
（項目８８）
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、項目８１－８７のいずれか１項に記載の方法。
（項目８９）
前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別することと、
前記特性の存在に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
をさらに含む、項目８１－８８のいずれか１項に記載の方法。
（項目９０）
前記サービスの品質は、エラーレート、ビットレート、スループット、伝送遅延、可用性、またはジッタに基づいて測定される、項目８１－８９のいずれか１項に記載の方法。
（項目９１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するためのその上に記録された命令を有する、非一過性のコンピュータ可読媒体であって、前記命令は、
ユーザが第１の場所において第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための命令と、
前記ユーザが前記第１のデバイスにおいて前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定するための命令と、
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう第２の場所を識別するための命令と、
制御回路を使用して、種々の場所におけるサービスの品質レベルのデータベースを検索し、前記第２の場所において利用可能なサービスの品質を判定するための命令と、
前記第１のメディアアセットの特性を判定するための命令と、
前記特性および前記サービスの品質に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨するための命令と、
を備える、非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目９２）
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう前記第２の場所を識別するための前記命令は、
前記第１の場所からの異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙するデータベースの中へ前記軌跡を入力するための命令と、
前記データベースを検索するための命令と、
前記データベースを検索することに応答して、前記第２の場所の出力を受信するための命令と、

を備える、項目９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目９３）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記命令は、前記ユーザが前記第１の場所から閾値距離を移動したことを検出するための命令を備える、項目９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目９４）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記命令は、前記ユーザが前記第１の場所におけるデバイスと相互作用することを止めたことを検出するための命令を備える、項目９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目９５）
前記第１のメディアアセットは、ビデオコンテンツを備え、前記第２のメディアアセットは、オーディオコンテンツから成る、項目９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目９６）
前記ユーザの前記軌跡を判定するための前記命令はさらに、
前記ユーザの現在の場所を判定するための命令と、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較するための命令と、
備える、項目９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目９７）
前記第１のメディアアセットの前記特性を判定するための前記命令は、
前記第１の場所においてある時間期間中に前記ユーザによって消費される複数のコンテンツタイプを判定するための命令と、
前記ユーザによって最も頻繁に消費される前記複数のコンテンツタイプのうちのコンテンツタイプに基づいて、前記特性を判定するための命令と、
を備える、項目９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目９８）
前記特性は、ジャンル、主題、タイトル、タイプ、俳優、登場人物、および場所のうちの少なくとも１つから成る、項目９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目９９）
前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットに対応する特性を識別するための命令と、
前記特性の存在に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理するための命令と、
をさらに備える、項目９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１００）
前記サービスの品質は、エラーレート、ビットレート、スループット、伝送遅延、可用性、またはジッタに基づいて測定される、項目９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１０１）
ユーザ軌跡に基づいて推奨を提供するための方法であって、
制御回路を使用して、ユーザが第１の場所において第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記制御回路を使用して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記制御回路を使用して、前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するための複数の利用可能な場所を識別することと、
前記制御回路を使用して、前記複数の利用可能な場所のうちの第２の場所のためのサー

ビスの品質レベルおよび前記複数の利用可能な場所のうちの第３の場所のためのサービスの品質レベルを列挙する、データベースを検索することと、
前記第２の場所のための前記サービスの品質レベルが前記第３の場所のための前記サービスの品質レベルより高いことを判定することと、
前記制御回路を使用して、前記第２の場所のための前記サービスの品質レベルが前記第３の場所のための前記サービスの品質レベルより高いことに基づいて、前記第２の場所を推奨することと、
を含む、方法。
（項目１０２）
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう前記第２の場所を識別することは、
前記第１の場所からの異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙するデータベースの中へ前記軌跡を入力することと、
異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙する前記データベースを検索することと、
異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙する前記データベースを検索することに応答して、前記第２の場所の出力を受信することと、
を含む、項目１０１に記載の方法。
（項目１０３）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１の場所から閾値距離を移動したことを検出することを含む、項目１０１に記載の方法。
（項目１０４）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１の場所におけるデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、項目１０１に記載の方法。
（項目１０５）
前記第１の場所は、第１のデバイスのための第１の視聴エリアに対応し、前記第２の場所は、第２のデバイスのための第２の視聴エリアに対応する、項目１０１に記載の方法。
（項目１０６）
前記ユーザの前記軌跡を判定することはさらに、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
を含む、項目１０１に記載の方法。
（項目１０７）
前記複数の利用可能な場所はそれぞれ、異なるデバイスに対応する、項目１０１に記載の方法。
（項目１０８）
前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを識別することと、
前記第１のメディアアセットおよび前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットの比較に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
前記比較に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
をさらに含む、項目１０１に記載の方法。
（項目１０９）
前記第２の場所において前記第２のメディアアセットを受信するためのメディアガイドデータを提供することをさらに含む、項目１０８に記載の方法。
（項目１１０）
前記第２の場所のための前記サービスの品質は、エラーレート、ビットレート、スルー

プット、伝送遅延、可用性、またはジッタに基づいて測定される、項目１０１に記載の方法。
（項目１１１）
ユーザ軌跡に基づいて推奨を提供するためのシステムであって、
第２の場所のためのサービスの品質レベルおよび第３の場所のためのサービスの品質レベルを列挙する、データベースを記憶するように構成される、記憶回路と、
制御回路であって、
ユーザが第１の場所において第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するための複数の利用可能な場所を識別することと、
前記複数の利用可能な場所のうちの第２の場所のための前記サービスの品質レベルおよび前記複数の利用可能な場所のうちの第３の場所のための前記サービスの品質レベルを列挙する、前記データベースを検索することと、
前記第２の場所のための前記サービスの品質レベルが前記第３の場所のための前記サービスの品質レベルより高いことを判定することと、
前記第２の場所のための前記サービスの品質レベルが前記第３の場所のための前記サービスの品質レベルより高いことに基づいて、前記第２の場所を推奨することと、
を行うように構成される、制御回路と、
を備える、システム。
（項目１１２）
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう前記第２の場所を識別するように構成される、前記制御回路はさらに、
前記第１の場所からの異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙するデータベースの中へ前記軌跡を入力することと、
異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙する前記データベースを検索することと、
異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙する前記データベースを検索することに応答して、前記第２の場所の出力を受信することと、
を行うように構成される、項目１１１に記載のシステム。
（項目１１３）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するように構成される、前記制御回路はさらに、前記ユーザが前記第１の場所から閾値距離を移動したことを検出するように構成される、項目１１１に記載のシステム。
（項目１１４）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するように構成される、前記制御回路は、前記ユーザが前記第１の場所におけるデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、項目１１１に記載のシステム。
（項目１１５）
前記第１の場所は、第１のデバイスのための第１の視聴エリアに対応し、前記第２の場所は、第２のデバイスのための第２の視聴エリアに対応する、項目１１１に記載のシステム。
（項目１１６）
前記ユーザの前記軌跡を判定するように構成される前記制御回路はさらに、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
を行うように構成される、項目１１１に記載のシステム。

（項目１１７）
前記複数の利用可能な場所はそれぞれ、異なるデバイスに対応する、項目１１１に記載のシステム。
（項目１１８）
前記制御回路は、
前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを識別することと、
前記第１のメディアアセットおよび前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットの比較に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
前記比較に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
を行うように構成される、項目１１１に記載のシステム。
（項目１１９）
前記制御回路は、前記第２の場所において前記第２のメディアアセットを受信するためのメディアガイドデータを提供するように構成される、項目１１８に記載のシステム。
（項目１２０）
前記第２の場所のための前記サービスの品質は、エラーレート、ビットレート、スループット、伝送遅延、可用性、またはジッタに基づいて測定される、項目１１１に記載のシステム。
（項目１２１）
ユーザ軌跡に基づいて推奨を提供するためのシステムであって、
ユーザが第１の場所において第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための手段と、
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定するための手段と、
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するための複数の利用可能な場所を識別するための手段と、
前記複数の利用可能な場所のうちの第２の場所のためのサービスの品質レベルおよび前記複数の利用可能な場所のうちの第３の場所のためのサービスの品質レベルを列挙する、データベースを検索するための手段と、
前記第２の場所のための前記サービスの品質レベルが前記第３の場所のための前記サービスの品質レベルより高いことを判定するための手段と、
前記第２の場所のための前記サービスの品質レベルが前記第３の場所のための前記サービスの品質レベルより高いことに基づいて、前記第２の場所を推奨するための手段と、
を備える、システム。
（項目１２２）
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう前記第２の場所を識別するための前記手段は、
前記第１の場所からの異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙するデータベースの中へ前記軌跡を入力するための手段と、
異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙する前記データベースを検索するための手段と、
異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙する前記データベースを検索することに応答して、前記第２の場所の出力を受信するための手段と、
を備える、項目１２１に記載のシステム。
（項目１２３）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記手段は、前記ユーザが前記第１の場所から閾値距離を移動したことを検出するための手段を備える、項目１２１に記載のシステム。

（項目１２４）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記手段は、前記ユーザが前記第１の場所におけるデバイスと相互作用することを止めたことを検出するための手段を備える、項目１２１に記載のシステム。
（項目１２５）
前記第１の場所は、第１のデバイスのための第１の視聴エリアに対応し、前記第２の場所は、第２のデバイスのための第２の視聴エリアに対応する、項目１２１に記載のシステム。
（項目１２６）
前記ユーザの前記軌跡を判定するための前記手段はさらに、
前記ユーザの現在の場所を判定するための手段と、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較するための手段と、
を備える、項目１２１に記載のシステム。
（項目１２７）
前記複数の利用可能な場所はそれぞれ、異なるデバイスに対応する、項目１２１に記載のシステム。
（項目１２８）
前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを識別するための手段と、
前記第１のメディアアセットおよび前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットの比較に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理するための手段と、
前記比較に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨するための手段と、
をさらに備える、項目１２１に記載のシステム。
（項目１２９）
前記第２の場所において前記第２のメディアアセットを受信するためのメディアガイドデータを提供するための手段をさらに備える、項目１２８に記載のシステム。
（項目１３０）
前記第２の場所のための前記サービスの品質は、エラーレート、ビットレート、スループット、伝送遅延、可用性、またはジッタに基づいて測定される、項目１２１に記載のシステム。
（項目１３１）
ユーザ軌跡に基づいて推奨を提供するための方法であって、
ユーザが第１の場所において第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するための複数の利用可能な場所を識別することと、
前記複数の利用可能な場所のうちの第２の場所のためのサービスの品質レベルおよび前記複数の利用可能な場所のうちの第３の場所のためのサービスの品質レベルを列挙する、データベースを検索することと、
前記第２の場所のための前記サービスの品質レベルが前記第３の場所のための前記サービスの品質レベルより高いことを判定することと、
前記第２の場所のための前記サービスの品質レベルが前記第３の場所のための前記サービスの品質レベルより高いことに基づいて、前記第２の場所を推奨することと、
を含む、方法。
（項目１３２）

前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう前記第２の場所を識別することは、
前記第１の場所からの異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙するデータベースの中へ前記軌跡を入力することと、
異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙する前記データベースを検索することと、
異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙する前記データベースを検索することに応答して、前記第２の場所の出力を受信することと、
を含む、項目１３１に記載の方法。
（項目１３３）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１の場所から閾値距離を移動したことを検出することを含む、項目１３１または１３２に記載の方法。
（項目１３４）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１の場所におけるデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、項目１３１－１３３のいずれか１項に記載の方法.
（項目１３５）
前記第１の場所は、第１のデバイスのための第１の視聴エリアに対応し、前記第２の場所は、第２のデバイスのための第２の視聴エリアに対応する、項目１３１－１３４のいずれか１項に記載の方法。
（項目１３６）
前記ユーザの前記軌跡を判定することはさらに、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
を含む、項目１３１－１３５のいずれか１項に記載の方法。
（項目１３７）
前記複数の利用可能な場所はそれぞれ、異なるデバイスに対応する、項目１３１－１３６のいずれか１項に記載の方法。
（項目１３８）
前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを識別することと、
前記第１のメディアアセットおよび前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットの比較に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
前記比較に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
をさらに含む、項目１３１－１３７のいずれか１項に記載の方法。
（項目１３９）
前記第２の場所において前記第２のメディアアセットを受信するためのメディアガイドデータを提供することをさらに含む、項目１３８に記載の方法。
（項目１４０）
前記第２の場所のための前記サービスの品質は、エラーレート、ビットレート、スループット、伝送遅延、可用性、またはジッタに基づいて測定される、項目１３１－１３９のいずれか１項に記載の方法。
（項目１４１）
ユーザ軌跡に基づいて推奨を提供するための命令をその上に備える、非一過性のコンピュータ可読媒体であって、前記命令は、
ユーザが第１の場所において第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための命令と、

前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定するための命令と、
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するための複数の利用可能な場所を識別するための命令と、
前記複数の利用可能な場所のうちの第２の場所のためのサービスの品質レベルおよび前記複数の利用可能な場所のうちの第３の場所のためのサービスの品質レベルを列挙する、データベースを検索するための命令と、
前記第２の場所のための前記サービスの品質レベルが前記第３の場所のための前記サービスの品質レベルより高いことを判定するための命令と、
前記第２の場所のための前記サービスの品質レベルが前記第３の場所のための前記サービスの品質レベルより高いことに基づいて、前記第２の場所を推奨するための命令と、
を備える、非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１４２）
前記軌跡に基づいて、前記ユーザがメディアコンテンツを消費するであろう前記第２の場所を識別するための前記命令は、
前記第１の場所からの異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙するデータベースの中へ前記軌跡を入力するための命令と、
異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙する前記データベースを検索するための命令と、
異なる軌跡と関連付けられる場所を列挙する前記データベースを検索することに応答して、前記第２の場所の出力を受信するための命令と、
を備える、項目１４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１４３）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記命令は、前記ユーザが前記第１の場所から閾値距離を移動したことを検出するための命令を備える、項目１４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１４４）
前記ユーザが前記第１の場所において前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記命令は、前記ユーザが前記第１の場所におけるデバイスと相互作用することを止めたことを検出するための命令を備える、項目１４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１４５）
前記第１の場所は、第１のデバイスのための第１の視聴エリアに対応し、前記第２の場所は、第２のデバイスのための第２の視聴エリアに対応する、項目１４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１４６）
前記ユーザの前記軌跡を判定するための前記命令はさらに、
前記ユーザの現在の場所を判定するための命令と、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較するための命令と、
備える、項目１４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１４７）
前記複数の利用可能な場所はそれぞれ、異なるデバイスに対応する、項目１４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１４８）
前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを識別するための命令と、
前記第１のメディアアセットおよび前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットの比較に基づいて、前記第２の場所において前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理するための命令と、

前記比較に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨するための命令と、
をさらに備える、項目１４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１４９）
前記第２の場所において前記第２のメディアアセットを受信するためのメディアガイドデータを提供するための命令をさらに備える、項目１４８に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１５０）
前記第２の場所のための前記サービスの品質は、エラーレート、ビットレート、スループット、伝送遅延、可用性、またはジッタに基づいて測定される、項目１４１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１５１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するための方法であって、
制御回路を使用して、ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記制御回路を使用して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記制御回路を使用して、前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別することと、
前記制御回路を使用して、前記第２のデバイスのためのコンテンツプロバイダを判定することと、
前記制御回路を使用して、前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であるかどうかを判定することと、
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であることを判定することに応答して、前記制御回路を使用して、前記コンテンツプロバイダから前記第１のメディアアセットを受信するためのメディアガイドデータを提供することと、
を含む、方法。
（項目１５２）
前記第２のデバイスに対応する第２の場所をメモリの中に記憶することと、
前記メモリから前記第２のデバイスの前記第２の場所を読み出すことと、
前記第２の場所が前記軌跡に対応することを判定することと、
をさらに含む、項目１５１に記載の方法。
（項目１５３）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出することを含む、項目１５２に記載の方法。
（項目１５４）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、項目１５２に記載の方法。
（項目１５５）
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であるかどうかを判定することは、前記第１のメディアアセットについて、前記コンテンツプロバイダに利用可能な全てのメディアガイドデータを検索することを含む、項目１５２に記載の方法。
（項目１５６）
前記ユーザの前記軌跡を判定することはさらに、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定することと、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、

を含む、項目１５１に記載の方法。
（項目１５７）
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能ではないことを判定することに応答して、
前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを識別することと、
前記第１のメディアアセットおよび前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットの比較に基づいて、前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
前記比較に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
をさらに含む、項目１５１に記載の方法。
（項目１５８）
前記第２のデバイスのための前記コンテンツプロバイダを判定することは、種々のデバイスのためのコンテンツプロバイダを列挙するデータベースを検索することを含む、項目１５１に記載の方法
（項目１５９）
前記第２のデバイスのための前記コンテンツプロバイダを判定することは、前記第２のデバイスにクエリを行うことを含む、項目１５１に記載の方法。
（項目１６０）
前記第２のデバイスのためのサービスの品質レベルが第３のデバイスのためのサービスの品質レベルより高いことに基づいて、前記第２のデバイスを推奨することをさらに含む、項目１５１に記載の方法。
（項目１６１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するためのシステムであって、前記システムは、制御回路を備え、前記制御回路は、
ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することと、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別することと、
前記第２のデバイスのためのコンテンツプロバイダを判定することと、
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であるかどうかを判定することと、
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であることを判定することに応答して、前記コンテンツプロバイダから前記第１のメディアアセットを受信するためのメディアガイドデータを提供することと、
を行うように構成される、システム。
（項目１６２）
前記制御回路は、
前記第２のデバイスに対応する第２の場所をメモリの中に記憶することと、
前記メモリから前記第２のデバイスの前記第２の場所を読み出すことと、
前記第２の場所が前記軌跡に対応することを判定することと、
を行うように構成される、項目１６１に記載のシステム。
（項目１６３）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するように構成される前記制御回路は、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出することを含む、項目１６２に記載のシステム。
（項目１６４）

前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するように構成される前記制御回路は、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、項目１６２に記載のシステム。
（項目１６５）
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であるかどうかを判定するように構成される前記制御回路は、前記第１のメディアアセットについて、前記コンテンツプロバイダに利用可能な全てのメディアガイドデータを検索することを含む、項目１６２に記載のシステム。
（項目１６６）
前記ユーザの前記軌跡を判定するように構成される前記制御回路はさらに、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定することと、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
を行うように構成される、項目１６１に記載のシステム。
（項目１６７）
前記制御回路は、前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能ではないことを判定することに応答して、
前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを識別することと、
前記第１のメディアアセットおよび前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットの比較に基づいて、前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
前記比較に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
を行うように構成される、項目１６１に記載のシステム。
（項目１６８）
前記第２のデバイスのための前記コンテンツプロバイダを判定するように構成される前記制御回路は、種々のデバイスのためのコンテンツプロバイダを列挙するデータベースを検索することを含む、項目１６１に記載のシステム。
（項目１６９）
前記第２のデバイスのための前記コンテンツプロバイダを判定することは、前記第２のデバイスにクエリを行うことを含む、項目１６１に記載のシステム。
（項目１７０）
前記制御回路は、前記第２のデバイスのためのサービスの品質レベルが第３のデバイスのためのサービスの品質レベルより高いことに基づいて、前記第２のデバイスを推奨するように構成される、項目１６１に記載のシステム。
（項目１７１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するためのシステムであって、
ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための手段と、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定するための手段と、
前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別するための手段と、
前記第２のデバイスのためのコンテンツプロバイダを判定するための手段と、
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であるかどうかを判定するための手段と、
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であることを判定することに応答して、前記コンテンツプロバイダから前記第１のメディアアセットを受信するためのメディアガイドデータを提供するための手段と、
を備える、システム。

（項目１７２）
前記第２のデバイスに対応する第２の場所をメモリの中に記憶するための手段と、
前記メモリから前記第２のデバイスの前記第２の場所を読み出すための手段と、
前記第２の場所が前記軌跡に対応することを判定するための手段と、
をさらに備える、項目１７１に記載のシステム。
（項目１７３）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記手段は、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出するための手段を備える、項目１７２に記載のシステム。
（項目１７４）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記手段は、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出するための手段を備える、項目１７２に記載のシステム。
（項目１７５）
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であるかどうかを判定するための前記手段は、前記第１のメディアアセットについて、前記コンテンツプロバイダに利用可能な全てのメディアガイドデータを検索するための手段を備える、項目１７２に記載のシステム。
（項目１７６）
前記ユーザの前記軌跡を判定するための前記手段はさらに、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定するための手段と、
前記ユーザの現在の場所を判定するための手段と、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較するための手段と、
を備える、項目１７１に記載のシステム。
（項目１７７）
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能ではないことを判定することに応答して、
前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを識別するための手段と、
前記第１のメディアアセットおよび前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットの比較に基づいて、前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理するための手段と、
前記比較に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨するための手段と、
をさらに備える、項目１７１に記載のシステム。
（項目１７８）
前記第２のデバイスのための前記コンテンツプロバイダを判定するための前記手段は、種々のデバイスのためのコンテンツプロバイダを列挙するデータベースを検索するための手段を備える、項目１７１に記載のシステム。
（項目１７９）
前記第２のデバイスのための前記コンテンツプロバイダを判定するための前記手段は、前記第２のデバイスにクエリを行うための手段を備える、項目１７１に記載のシステム。
（項目１８０）
前記第２のデバイスのためのサービスの品質レベルが第３のデバイスのためのサービスの品質レベルより高いことに基づいて、前記第２のデバイスを推奨するための手段をさらに備える、項目１７１に記載のシステム。
（項目１８１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するための方法であって、
ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判

定することと、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定することと、
前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別することと、
前記第２のデバイスのためのコンテンツプロバイダを判定することと、
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であるかどうかを判定することと、
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であることを判定することに応答して、前記コンテンツプロバイダから前記第１のメディアアセットを受信するためのメディアガイドデータを提供することと、
を含む、方法。
（項目１８２）
前記第２のデバイスに対応する第２の場所をメモリの中に記憶することと、
前記メモリから前記第２のデバイスの前記第２の場所を読み出すことと、
前記第２の場所が前記軌跡に対応することを判定することと、
をさらに含む、項目１８１に記載の方法。
（項目１８３）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出することを含む、項目１８２に記載の方法。
（項目１８４）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することは、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出することを含む、項目１８２のいずれか１項に記載の方法。
（項目１８５）
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であるかどうかを判定することは、前記第１のメディアアセットについて、前記コンテンツプロバイダに利用可能な全てのメディアガイドデータを検索することを含む、項目１８２に記載の方法。
（項目１８６）
前記ユーザの前記軌跡を判定することは、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定することと、
前記ユーザの現在の場所を判定することと、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較することと、
をさらに含む、項目１８１－１８５のいずれか１項に記載の方法。
（項目１８７）
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能ではないことを判定することに応答して、
前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを識別することと、
前記第１のメディアアセットおよび前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットの比較に基づいて、前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理することと、
前記比較に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨することと、
をさらに含む、項目１８１－１８６のいずれか１項に記載の方法。
（項目１８８）
前記第２のデバイスのための前記コンテンツプロバイダを判定することは、種々のデバイスのためのコンテンツプロバイダを列挙するデータベースを検索することを含む、項目１８１－１８７のいずれか１項に記載の方法。

（項目１８９）
前記第２のデバイスのための前記コンテンツプロバイダを判定することは、前記第２のデバイスにクエリを行うことを含む、項目１８１－１８８のいずれか１項に記載の方法。
（項目１９０）
前記第２のデバイスのためのサービスの品質レベルが第３のデバイスのためのサービスの品質レベルより高いことに基づいて、前記第２のデバイスを推奨することをさらに含む、項目１８１－１８９のいずれか１項に記載の方法。
（項目１９１）
ユーザ軌跡に基づいてコンテンツ推奨を提供するためのその上に記録された命令を備える、非一過性のコンピュータ可読媒体であって、前記命令は、
ユーザが第１のデバイス上で第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための命令と、
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定することに応答して、前記ユーザの軌跡を判定するための命令と、
前記軌跡に対応する第２のデバイスを識別するための命令と、
前記第２のデバイスのためのコンテンツプロバイダを判定するための命令と、
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であるかどうかを判定するための命令と、
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であることを判定することに応答して、前記コンテンツプロバイダから前記第１のメディアアセットを受信するためのメディアガイドデータを提供するための命令と、
を備える、非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１９２）
前記第２のデバイスに対応する第２の場所をメモリの中に記憶するための命令と、
前記メモリから前記第２のデバイスの前記第２の場所を読み出すための命令と、
前記第２の場所が前記軌跡に対応することを判定するための命令と、
をさらに備える、項目１９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１９３）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記命令は、前記ユーザが、前記第１のデバイスに対応する第１の場所から前記第２の場所まで移動したことを検出するための命令を備える、項目１９２に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１９４）
前記ユーザが前記第１のデバイス上で前記第１のメディアアセットを消費することを止めたことを判定するための前記命令は、前記ユーザが前記第１のデバイスと相互作用することを止めたことを検出するための命令を備える、項目１９２に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１９５）
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能であるかどうかを判定するための前記命令は、前記第１のメディアアセットについて、前記コンテンツプロバイダに利用可能な全てのメディアガイドデータを検索するための命令を備える、項目１９２に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１９６）
前記ユーザの前記軌跡を判定するための前記命令はさらに、
前記第１のデバイスに対応する第１の場所を判定するための命令と、
前記ユーザの現在の場所を判定するための命令と、
前記第１の場所を前記現在の場所と比較するための命令と、
を備える、項目１９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１９７）
前記第１のメディアアセットが前記コンテンツプロバイダを通して利用可能ではないこ

とを判定することに応答して、
前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な複数のメディアアセットを識別するための命令と、
前記第１のメディアアセットおよび前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットの比較に基づいて、前記第２のデバイスにおいて前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットをフィルタ処理するための命令と、
前記比較に基づいて、前記第２のデバイス上で前記ユーザに利用可能な前記複数のメディアアセットから第２のメディアアセットを推奨するための命令と、
をさらに備える、項目１９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１９８）
前記第２のデバイスのための前記コンテンツプロバイダを判定するための前記命令は、種々のデバイスのためのコンテンツプロバイダを列挙するデータベースを検索するための命令を備える、項目１９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目１９９）
前記第２のデバイスのための前記コンテンツプロバイダを判定するための前記命令は、前記第２のデバイスにクエリを行うための命令を備える、項目１９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。
（項目２００）
前記第２のデバイスのためのサービスの品質レベルが第３のデバイスのためのサービスの品質レベルより高いことに基づいて、前記第２のデバイスを推奨するための命令をさらに備える、項目１９１に記載の非一過性のコンピュータ可読媒体。